

原稿用紙の使い方

基本的な注意

- ◎ 文字はマス目の中間に読みやすい文字で書く。
- ◎ 筆記用具は鉛筆・万年筆・黒のペンやボールペンなどを使う。
- ◎ 原稿用紙は、縦書きまたは横書きの400字詰め（20字×20行）と200字詰め（20字×10行）が一般的。特に文字数を指定せずに「原稿用紙」という時には縦書き400字詰めのものを指すことが多い。
- ◎ 2枚以上の場合は、右上をホッチキス（ステイプル）かクリップで留める。

文章と段落の始まりは1マスあける

名前と本文の間は1～3行あける
題名の前後を1行ずつあけても良い

句読点やカッコが行頭にくるときは、前の行の最後のマスに入れる。最後のマスの外に書いてても良い。また、カッコは次の行の先頭に送っても良い。

小さい「や」「ゅ」「よ」「つ」や
「ー」(長音)は行頭にきても良い。

閉じカッコが行末にくるときは、次の文字をつめるか次行に送る。

な
内
容
だ
つ

な
内
容
だ
つ

だ	な
つ	内
た	容
。	

首相は「」

○
国 神 社 公 首 相 は 靖

首相は靖国神社

2枚目のはじめは あけずに書く

2桁の算用数字はそのまま横にならべて書く

1行の算用数字はそのまま書く

3桁以上の算用数字は
そのまま縦に書く

2

2枚以上の場合は
ページ数を書く

以下の点でも、間違いが多いので特に注意すること。

カギカッコの位置と方向に注意する。

✗ 「わかった」

✗ 「わ
か
つ
た」

句読点の位置に注意する。

と
い
つ
た
。
、
「
わ
か
つ
た
。
」

彼は、「わかった。」

といつた。